

女子会登山・燕岳

報告者：M.K

期 日：2016 (H28) 年 8 月 6 日～7 日

メンバー：4 名

〈コースタイム〉

8/5 竹橋 22 : 45

8/6 中房登山口 5 : 45～6 : 25－第一ベンチ 7 : 05－第二ベンチ 7 : 45－第三ベンチ 8 : 35－富士見ベンチ 10 : 00－合戦小屋 10 : 50～11 : 35－燕山荘 13:10－燕岳－燕山荘

8/7 燕山荘 6:00－合戦小屋 6 : 55～7 : 30－第三ベンチ 8 : 30－第二ベンチ 9 : 00－第一ベンチ 9 : 30－中房登山口 10 : 05＝有明荘 10 : 30～12 : 45＝新宿 19 : 00



初めての女子会山行、お天気にも恵まれ楽しい山行となりました。

8 月 6 日

始めて高速バス利用だったのできちんと休めるのか心配でしたが、団体客がキャンセルしたので私は 2 人掛け席を独占、ゆっくり眠ることができ、予定通りに中房登山口に到着しました。

人気の燕岳、登山口は大勢の人で賑わっていました。それぞれ準備を整えて出発、合戦小屋までは樹林帯を登ります。最初は後続の方に先を譲るだけでしたが、第二、第三ベンチと進むにつれて下山される方も増えて、交差に時間がかかりますが焦らずに合戦小屋を目指します。合戦小屋といえ

ばスイカ、休憩している人の半数以上は食べているのではと思うほど、私たちもいただきました。こちらのスイカは高所で作られているからとても甘いとのこと、暑さで疲れた体が喜ぶ甘さとみずみずしさでした。

合戦小屋からは視界が開け、見上げれば大天井岳や槍ヶ岳の山々を、視線を落とすと色鮮やかなお花を楽しめました。燕山荘が見えるともうひと踏ん張り、安堵と今回の楽しみの一つでもあるパンケーキへと気持ちちははりました。



燕山荘前は大勢の人で賑わい、テント場は既にカラフルなテントでいっぱいでした。燕山荘で受付、部屋に荷物を置いて燕岳へ向かいます。荷が軽くなり、青空の下を快適に歩いていきます。登山道そばのコマクサ（ピークは過ぎてしまった）に、山頂ではライチョウの親子に歓喜しました。

燕山荘に戻ると、お待ちかねのパンケーキの会です。Fさんの手際よい調理に見とれていると、「まさかここで（パンケーキを）焼いていると思わなかったよー」などと話しかけられました。瓶詰のものものジャムを添えたパンケーキはとても美味しく、食べてはいいないけれど燕山荘名物のケーキに負けない、それ以上だと思いました。

燕山荘は驚くほど広く、2,700mに居るとは思えないくらい快適でした。食事は温かいご飯にお味噌汁、おかずも数種類あり食べ過ぎてしまうくらいでした。身動きが取れない狭さで寝るのかなと覚悟していた部屋は2人で1つの布団、予想以上の広さによく眠ることができました。

8月7日

朝日を見るべく4時に起床、外に出ると朝日待ちの人々で賑わっていました。空が徐々に色付いてその瞬間になると皆が声をあげる一体感を、久しぶりに味わうことができました。朝食はお弁当にしてもらい、身支度を整えて6時に出発。バスでも小屋でもよく眠れたので下山は快調、合戦小屋ではお弁当をゆっくり食べても余裕をもって中房登山口に到着しました。バスの時間が決まっていたので入れるか心配していた温泉は、Kさんおすすめの有明荘まで足を延ばしても、ゆっくりのんびりと寛ぐことができました。



定刻通りに有明荘前を新宿に向けて出発、渋滞に巻き込まれたものの、思うほど遅くならず帰宅できました。

企画に予約など細々とした手配をしてくれたIさん、食材から調理準備をしてくれたFさん、初めての山小屋を一緒に楽しんでもくれたOさん、みなさん本当にありがとうございました。